

2025年度

志多らグループ 事業案内

SHIDARAGroup Company Profile



志多らとは

豊かさを 受け継ぎ 守り抜く 伝え

東栄町とは

愛知県奥三河に位置する東栄町。町の面積の約91%が山林で囲まれた人口2,800人の小さな町。豊かな山林と透き通った綺麗な川が流れ、懐かしい日本の原風景が残ります。



志多らグループの歴史

1989年	1995年	1999年	2002年	2003年	2006年	2007年
<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県小牧市にて結成 ・1990年に本拠地を愛知県北設楽郡東栄町東菌目に移す 	<ul style="list-style-type: none"> ・NHKテレビで花祭が放映される 	<ul style="list-style-type: none"> ・セントオルヴフェスティバル・ノールランド音楽フェスティバルに出演(ノルウェー) 	<ul style="list-style-type: none"> ・愛知県特殊教育推進連盟より表彰される ・プラス・プラザーズとDalhalla(スウェーデン)・Molde Jazz festival(ノルウェー)にて共演 ・第1回 東京国際和太鼓コンテストにて最優秀賞を受賞(組太鼓部門一般の部) 	<ul style="list-style-type: none"> ・韓国始興市主催のイベント「韓・日・樂」にて伝統的な韓国伝統演劇団「コットウセ」と共演 ・日韓ワールドカップ後一周年・世界民俗芸術祭に出演 ・北アメリカ太鼓会議の「2003 TAIKO JAM」にて演奏 ・喜多郎コンサートにて共演(鳳来寺山開山1300年祭) 	<ul style="list-style-type: none"> ・五木ひろし特別公演(6月2日~25日) ・バーカッショニスト加藤訓子コンサート「スピリット」にて共演 ・伝統的なサムルノリパフォーマンスグループ「コットウセ」と始興市フェスティバル(韓国)にて共演 ・「アメリカツアー2006」ロサンゼルスにて公演、ワークショップを開催 ・「ライヴ祭来ツアー2006」を全国で公演 	<ul style="list-style-type: none"> ・バーカッショニスト加藤訓子コンサート「スピリット」にて共演 ・韓国伝統演劇団「コットウセ」とシフン市フェスティバル(韓国)にて共演 ・DVD「ライヴ祭来」リリース

愛知県北設楽郡東栄町を活動の拠点とし、プロの創作和太鼓集団として全国で公演活動を行う「志多ら」。単に和太鼓の演奏集団であるだけでなく、地域に伝わる祭りや伝統文化を担う一員として、代々この地に語り受け継がれる想いに触れながら、自然の中で創作活動を行い、日本の伝統文化の継承に貢献したいという想いを抱いています。

古来人々は、太鼓を打ち鳴らすことで神々に請い、願いを届けてきました。そうした風習は、神事や祭りという形で残され、それぞれの地域に伝統文化として根付いています。

私たちは、幾年の時の流れの中で重要な役割を担ってきた太鼓を扱う者として、人々によって絶やされることなく受け継がれてきた歴史にも想いを馳せ、表現を追求続けていきます。



SDGs

志多らは国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、積極的な取組みを通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



花祭とは

鎌倉時代末期から室町時代にかけて、熊野の山伏や加賀白山の聖によって伝えられたとされる花祭は、約730年以上続く伝統的な神事の一つ。

毎年11月上旬から1月中旬にかけて行われ、「テーホヘ テホヘ」と夜徹して大地を踏み鳴らすことで、冬の間に衰えた太陽と大地の生命力を呼び醒ますと伝えられています。昭和51年(1976年)には、国の重要無形民俗文化財に指定されました。志多らは、拠点のある東菌目地区にて、「志多ら舞」を毎年奉納しています。

感謝 × 一心向上

伝統から創造。

今を生きる私たちの「いのち奏でる演奏」を

志多らは愛知県小牧市で誕生し、その後、縁あって奥三河の東栄町へ移住しました。東栄町では「花祭」と出会い、私たちは本物の祭り(伝統)を住民として受け継ぐ事となりました。

祭りの持つ力は、今を生きる人や地域を結ぶだけではなく、過去から未来へと繋ぐ「たすき」の役割があると思います。志多らは、日々の生活から祭の神髄を学び続けて、音に乗せ表現することでその土地に根ざし継承されてきた文化や伝統、人々の大絆の大切さを伝えたいと考えています。

代表取締役

有限会社 志多ら 大脇 聰



豊かな自然の中で志多らと共に
地域の発展と文化の継承を目指します

私は、「奥三河」に本拠を置く和太鼓「志多ら」の生き方に共感し、1995年から後援会「てほへ」を立ち上げ、応援してきました。2010年には、「奥三河地域を元気にしたい」と、公益活動を行う団体としてNPO法人化をしました。

私たちNPO法人てほへは、奥三河の豊かな自然の中で、伝統芸能・文化を継承する志多らとともに、奥三河発展のためにあゆみ続けます。

代表理事

特定非営利活動法人 てほへ 清水 良文



和太鼓のプロを志す、すべての人たちの道標となる
そんな役割を担えるように

それぞれが、さまざまなタイミングや縁で出逢った和太鼓。“そのみち”をひたすら追いかめりながら、全力で応援します。

追い求める過程もその人のもの。道すがらも味わって進んでほしい。

その人の味、個性が実を結ぶように、時間をかけて熟成していくように。

舞台人である以上、その「人となり」が大切だと信じています。

代表取締役

株式会社 鼓のみち 西谷まゆみ



2008年

2010年

2012年

2013年

2015年

2019年

2020年

2022年

2023-24年

・「峻嶺の郷(しゅんれいのさと)」ツアーを 国立劇場(東京)など全国で公演	・「アメリカツアー2010」をアメリカ全土 にて公演	・全国ツアー「蒼の大地～今、ひとつにな りて行かん」全国43ヶ所で公演(～ 2015年)	・愛知県豊橋市と文化芸術振興の提携協 定を結ぶ	・愛知県芸術文化選奨 文化賞 受賞	・全国ツアー「いのちの力」、全 国ツアー「たすき」スタート	・DVD「たすき」リリース ・YouTube Liveにて生演奏の ライブ配信がスタート	・全国ツアー「響奏」「郷唄～さと うた～」を開催
・「アメリカツアー2008」公演	・上海万博にて演奏	・「子どものための優れた舞台芸術体験事 業」(文化庁)を実施	・奥三河観光協議会より「奥三河ふるさと 観光大使」に任命される	・CD「志多ら Live Selection」リリース ・DVD「蒼の大地～今、ひとつになりて、 行かん」リリース	・東栄町にて「和太鼓 絆 交流ブ ロジェクト」をスタート(以降、毎 年3月開催)	・5月 アメリカツアー(カリフォル ニア州、アリゾナ州)	・東文化小劇場開館20周年&リ ニューアルオープン記念「曙光」 ・CD「さとのうた」リリース、 各音楽配信サイトから配信ス タート
・奥三河の地域活性化を目的に「NPO法 人てほへ」を設立							

いのち
奏でる

人を結び、いのち奏でて、伝統を舞う
生命の力を音に



本社所在地 東栄町大字東薙目字中林30番地

電話 0536-76-1708 FAX 0536-76-1763

ホームページ <https://shidara.co.jp/> 設立年 平成9年9月29日

主な事業内容 音楽、演劇のイベント業務、各種イベント企画・制作・運営、音楽コンサート、演劇、映画等の企画制作・主催及び入場チケット等の販売、音楽家・芸能人のマネージメント 等

NPO法人
てほへ

志多らと共に、文化の力で
地域の元気を創造し発信する



本社所在地 愛知県北設楽郡東栄町東薙目字中林30番地

電話 0536-79-3970

ホームページ <https://tehohe.com/>

FAX 0536-79-3970

設立年 平成22年5月18日

主な事業内容 花祭を含む奥三河地域の伝統芸能・文化の
維持保全と地域の活性化、社会人・子供の
健全な社会生活支援、地域の雇用拡大等に
寄与する事業 等

鼓のみち

志高く、和太鼓の道を歩む努力を
続け、魅力あふれる人となる

本社所在地 愛知県北設楽郡東栄町東薙目字中林30番地

設立年 令和1年12月12日

主な事業内容 演奏家、作詞家及び作曲家の育成 等

音楽、演劇のイベント企画プロデュース
プロ演奏家マネージメント

有限会社 志多ら

「和太鼓 志多ら」を中心とした演奏家および音楽団体の公演・コンサートプロデュース、演奏家のマネージメントを事業の柱とする有限会社 志多ら。舞台演出の経験豊かなスタッフの手によって演奏家の魅力を最大に引き出し、感動的なステージづくりをパックアップします。



イベントプロデュース・演奏家派遣事業

各種イベントの企画プロデュースを行うだけでなく、イベント等への演奏家派遣も行なっています。企業イベントや周年事業、TVC等で和楽器奏者が必要な時に、一流の和楽器の演奏家による生演奏を提供し、イベントの成功に貢献します。

必要に応じて、音響・
照明の設計から舞台
セットの構築、出演者
の手配までトータルな
サポートを行います。



- | | |
|-------|----------------------------|
| 演奏依頼例 | ・ツアー公演 演奏家6~10名(120分) |
| | ・和太鼓コンサート 演奏家3~10名(10~90分) |
| | ・箏笛コンサート 演奏家1名(10~40分) |



公演プロデュース事業

志多らの公演プロデュースをはじめ、各種音楽団体の舞台演出サポートや音楽家・演奏家のマネージメントを行なっています。和太鼓志多らは30年以上、年間20以上の公演をプロデュースし、日本全国のみならず世界で活躍する土台作りを行なっています。

学校公演事業

大自然の中で生まれた音楽やプロによる本物の和楽器の響きを感じ、体験することで、次世代を担う子どもたちの感性を養います。これまでに、1,000校以上で公演を実施し約3万人以上の子どもたちが鑑賞しています。

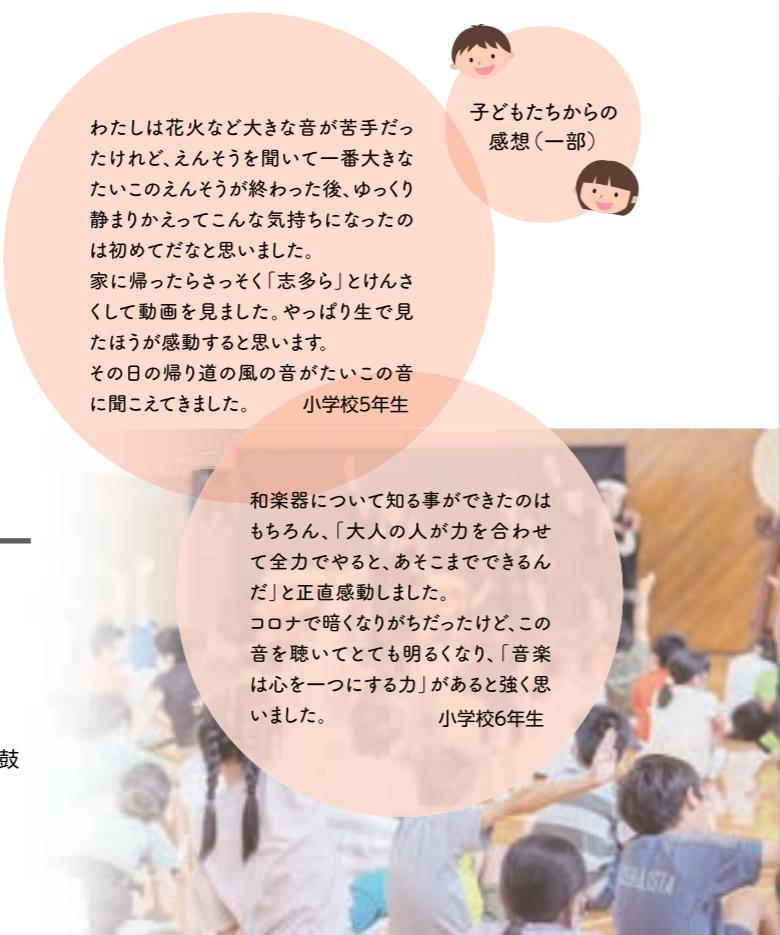
志多らでは、新学習指導要領にうたわれる「伝統や文化に関する教育の充実」という視点からも、様々な邦楽器の実演、子どもたちが体験するコーナー、また感染症等拡大時は対策を講じた内容を実施するなど、多くの先生方に大変好評をいただいているです。

演奏指導・作曲依頼

各団体、個人への和太鼓・箏笛の演奏指導や楽曲提供を行います。

【主な指導先】

- | | |
|-----------------------|------------|
| 日本福祉大学付属高等学校 和太鼓部「楽鼓」 | ののはな太鼓 |
| 吉五郎太鼓保存会 | haco☆ |
| 瀬戸子供太鼓こまいぬ座 | 龍宮 |
| 八名つ鼓クラブ | 集まろう会 大湫太鼓 |
| ほほえみの会 | 金戸青龍太鼓 |



創作和太鼓集団 和太鼓 志多ら

愛知県奥三河（東栄町）の廃校になった小学校を拠点とし、日本・世界で活躍する和太鼓集団です。

1989年の結成以来、年間200以上の公演を実施し、大自然の中で育まれた豊かな感性と、いのちの躍動感を感じさせる演奏に多くの聴衆が魅了されています。

また、演奏活動の枠に囚われず、地元協力者と共に「NPO法人てほへ」を通じて地域活性化に取り組むほか、国の重要無形民族文化財「花祭」の伝承にも携わっています。



YouTube
志多ら演奏動画

受賞歴

- 2002年 第1回東京国際和太鼓コンテスト最優秀賞 組太鼓部門一般の部
- 2010年 豊橋文化奨励賞
- 2012年 奥三河ふるさと観光大使を任命
- 2015年 平成26年度愛知県芸術文化選奨 文化賞

海外公演実績

- 1999年 セントオルヴフェスティバル・ノールランド音楽フェスティバルに出演（ノルウェー）
- 2002年 ブラズ・ブラザーズとDalhalla（スウェーデン）・Molde Jazz festivalに出演
- 2003年 韓国始興市主催のイベント「韓・日・樂」にて 韓国伝統演劇団「コットウセ」と共演
- 2006年 アメリカツアーロサンゼルス他6ヶ所
- 2008年 アメリカツアーニューヨーク州18か所
- 2010年 アメリカツアーアメリカ全土にて展開／上海万博
- 2019年 アメリカ 3公演



志 多 ラ 研 修

プロ演奏家への
道のり

1年間の研修期間を経た後、認定試験を受けていただけます。合格された方は、正式に志多らのプロメンバーとなります。

研修期間中は、プロ演奏家に必要な体づくりをはじめ、舞台演奏のための基礎を習得します。また、生活は志多らでの共同生活となります。



正式にプロデビューを果たした後は、先輩メンバーと共に舞台で活躍します。

日々の練習やトレーニングを積み重ね、演奏家としての技術向上を目指します。

プロ認定試験

研修生(1年間)

演奏家育成・養成所 鼓のみち

和太鼓をはじめとする伝統楽器のプロ育成を支援します。演奏家としての技術だけでなく、舞台演奏に必要なあらゆる知識やスキルを身につけ、伝統文化継承の担い手としての心を養います。

国際交流事業

太鼓演奏・指導を通じ、海外インバウンドとの交流を図ります。

異文化に対する理解と認識を深め、自らの生活や地域社会・文化の価値を再認識すると共に、表現者としての知見を深めていきます。



プロ育成事業

和太鼓や篠笛などの伝統和楽器のプロ演奏家の育成を支援します。豊かな自然や地域の祭りなどの伝統文化が根強く残る東栄町で、四季の移ろいや人々の絆を感じながらプロの道を極めます。養成期間は1年間とし、寮生活をしながらプロ人材になるための心と体を養います。



人材育成事業

プロ演奏家として演奏技術だけでなく、豊かな人間性を養い自ら自己成長していく人材を育成します。

演奏家としての感性・価値観醸成のため、平和学習や地域交流などを積極的に行なっています。



研修生募集概要

志多らは「人を結び、いのち奏でて、伝統を舞う」の想いを込めて、全国ツアー、海外ツアー、学校公演、各種イベントなど、年間200を超える演奏活動を行っています。志多らでは、共に歩む仲間を募集しています。



研修期間

1年間

※研修の1年間を終了後、メンバーへの認定試験があります。

研修内容

志多らで和太鼓のプロとして活動するためには、技術・体力・精神力の習得、社会人基礎力の習得

応募要件

- ・18歳以上の健康な方
- ・プロの演奏家を目指す方
- ・普通自動車第一種免許が必要です

※詳しくはホームページをご覧下さい

研修生に関する
お問い合わせは
こちらから



受け継ぐ 未来

受賞歴

2013年 過疎地域自立活性化優良事例
表彰総務大臣賞

2015年 ふるさとづくり大賞 団体表彰
あしたのまち・くらしづくり活動賞 振興奨励賞

奥三河地域の伝統芸能・文化の維持保全と地域の活性化

特定非営利活動法人 てほへ

和太鼓や篠笛等の伝統芸能を中心とする奥三河地域の地域資源に関する体験・交流・社会教育プログラムを提供する活動、国の重要無形民俗文化財「花祭」の伝承を守る活動、日本の伝統楽器和太鼓等の文化団体の活動支援に関する事業を通じて、奥三河地域の伝統芸能・文化的維持保全と地域の活性化、社会人・子供の健全な社会生活支援、地域の雇用拡大等に寄与することを目的としています。



ブルーベリー事業

東栄町の豊かな自然のもと、ブルーベリーの栽培を行い、収穫体験や一般販売を行なっています。収穫時期となる7月には、各地から収穫体験に訪れる、「のつきいブルーベリー農園」で摘みたての完熟ブルーベリーが堪能できます。

また、ブルーベリーの栽培では、三州建設株式会社様の協賛により間伐チップ利用を行うなど、間伐材の有効活用への取り組みも行なっています。



【のつきいブルーベリー農園】

愛知県北設楽郡東栄町大字下田字松ノ本5

【お問い合わせ】

東栄町体験交流館のき山学校(Caféのつきい) 0536-76-1722

カフェ事業

NPO法人てほへが母体となりカフェ経営を行なっています。

「Caféのつきい」は、平成22年に閉校した旧東栄町立東部小学校を利用し、地域内外住民の交流促進とともに観光の振興及び集落の活性化をはかる目的で生まれ変わった木造2階建ての山里の学校「のき山学校」内の理科室をリニューアルして誕生しました。

地元の方の憩いの場、志多らファンの集いの場、人と人がつながるカフェとして皆さんをお待ちしています。のき山文庫の本もカフェ内で読むことができるほか、手作り雑貨などの販売コーナーもあります。



コンテンツ企画制作事業

コンテンツ制作のプロフェッショナルが、企業様や自治体、事業主様のご要望をもとにさまざまな映像制作や番組制作を承ります。商品PR動画、ブランディング動画、SNS発信用動画の制作のみならず、ドローン撮影など特殊映像制作なども行います。



のつきい

旧東栄町立東部小学校には「ノッキー」というキャラクターが存在していました。閉校になる際に、後世に受け継げるキャラクターを提案し生み出されたのが「のつきい」です。東栄町に伝わる神事「花祭」の鬼をモチーフにした愛らしい姿は、作家の野村かあき氏による制作いただきました。

のき山学校やCaféのつきいでは、所々に「のつきい」の姿が見られます。



施設管理・運営委託事業



公共施設等の指定管理者として、施設管理および運営の委託を行なっています。施設の設備や環境を活かした各種体験イベント、フリースクールの企画開催を年間通して行なっています。

NPO法人てほへでは、「和太鼓志多ら」の運営を通じて培ってきた公演イベントやコンテンツ企画等のノウハウを活かし、地域住民同士の交流機会の創出、広報PR、施設の利活用提案等を積極的に行なっています。

イベント企画運営・観光事業

指定管理者として管理・運営を行なっている施設環境や地域資源を活かしたイベントの企画プロデュースおよび運営を行います。また、国内および海外インバウンドを対象にした観光事業を行い、東栄町の大自然や伝統文化に触れていただくことで、地域活性化および経済発展、雇用創出等にも貢献します。



志多らファンクラブ「maetto」の運営

NPO法人てほへの会員名称を「maetto(まえっと)」と名付け、志多らの活動を通じて会員の皆様との交流を深めています。和太鼓志多らが活動の拠点とする愛知県東栄町で、毎年11月から1月にかけて開催される「花祭」の会場となる舞庭(まいど)では、舞い手やそれを見守る人々が日々に「そ~ら舞えっと」と囁く光景を目にすることができます。「ファンの皆さんと前に進んでいきたい」そんな想いと掛け声にちなんでつけられたのがmaetto(まえっと)です。



A close-up photograph of a person's hands and torso as they play a large, ornate Japanese taiko drum. The person is wearing a dark, patterned kimono with a yellow sash. The drum has a light-colored surface with dark circular patterns and a decorative border. A wooden mallet is visible in the person's hands.

演奏依頼・その他お問い合わせ



0536-76-1708 (9:00~18:00)



info@shidara.co.jp

公式サイト / shidara.co.jp



Youtube / <http://www.youtube.com/@shidaratv>

